

花見川団地を拠点とした地域生活圏の活性化に関する連携協定に基づく
団地商店街交流拠点を新たに開設しました
～自治会、商店街とともに活性化に向けた取り組みを継続して推進～

千葉市では、株式会社良品計画（以下、「良品計画」）、株式会社 MUJI HOUSE（以下、「MUJI HOUSE」）、独立行政法人都市再生機構（以下、「UR 都市機構」）との間で令和4年5月に締結した「花見川団地を拠点とした地域生活圏の活性化に関する連携協定」の一環として、団地内外や多世代が交流するコミュニティづくりを目的とした交流拠点を花見川団地商店街内に開設しましたので、お知らせします。

この交流拠点を「花見川団地を拠点とした地域生活圏の活性化推進協議会」で活用し、引き続き地域生活圏の活性化を図ります。

1 開設日

令和7年4月3日（木）

2 場所

花見川団地商店街北街区 3-20号棟 108号室、107号室、106号室
（花見川区花見川3-20）

3 交流拠点

（1）コミュニティストア（108号室）【営業拡大】

令和4年10月から毎週土曜日に営業している無印良品の出張販売が毎週木・金・土曜日の週3日営業に拡大します。これまでに引き続き地域に根差したコミュニケーションからニーズをくみ取り、地域暮らしを支える商品を提供するとともに、107号室、106号室と連動し地域のコミュニティ活動を応援します。



コミュニティストア(108号室)

（2）コミュニティカフェ（107号室）【新規開設】

1階では「コーヒーと古本をテーマとしたカフェ」を運営し、多世代間の交流や、会話を生み、集う憩いの場所を提供します。起業支援を目的とした「一坪開業スペース」を併設し、一日お試し出店の場所として利用いただけます。2階では「団地のくらし体感ルーム」として無印良品の家具や収納用品の展示を行い、いつでも気軽に団地での暮らしを体感できます。



コミュニティカフェ(107号室)

(3) コミュニティサークル(106号室)【新規開設】

地域の皆さまの「やってみたい」を実現する場所です。サークル活動やワークショップなどを開催できる多目的スペースを運営します。団地内外や多世代の交流を促進し、地域コミュニティ活動を創出します。



コミュニティサークル(106号室)

<参考>

1 花見川団地を拠点とした地域生活圏の活性化に関する連携協定について

千葉市、良品計画、MUJI HOUSE、UR 都市機構は、4 者が連携協力して、UR 賃貸住宅のなかでも有数の規模を誇る花見川団地とその周辺地域において、地域生活圏の活性化に取り組むことを目的として、協定を締結しました。4 者で有するノウハウを用いて、エリア一帯の地域資源を活用するなど、団地を拠点とした地域生活圏の新しい価値の創出に向け連携した取り組みを行っています。

(1) 協定締結日

令和4年5月26日(木)

(2) 連携協力事項

- ①多様な世代が安心して住み続けられる環境整備に関すること
- ②花見川団地商店街の活性化に関すること
- ③地域で活躍する人材の発掘や活動支援に関すること
- ④地域資源の活用に関すること
- ⑤大学連携に関すること
- ⑥情報発信に関すること
- ⑦その他 必要と認めること

(3) 協定締結者

良品計画、MUJI HOUSE、UR 都市機構、千葉市

2 花見川団地を拠点とした地域生活圏の活性化推進協議会について

「花見川団地を拠点とした地域生活圏の活性化に関する連携協定」を締結した4者(千葉市、良品計画、MUJI HOUSE、UR 都市機構)に加え、地域の自治会、商店街振興組合を含めた7者で「花見川団地を拠点とした地域生活圏の活性化推進協議会」を立ち上げました。今後、花見川団地商店街北街区交流拠点を起点としながら、連携を深め、さらなる地域生活圏の活性化を推進していきます。

(1) 設立日

令和7年1月29日(水)

(2) 活動内容

花見川団地を拠点とした地域生活圏の活性化に資する取り組み

(3) 構成員

花見川団地自治会、花見川住宅自治会、花見川団地商店街振興組合、良品計画、MUJI HOUSE、UR 都市機構、千葉市